

日本性科学学会 ニュース

第31巻第2号

平成24年（2012年）6月

発行人：大川 玲子 印刷所：(株) 絢文社

第12回アジア・オセアニア性科学学会 <http://www.12aocs.jp/>

日時：2012年8月2日～5日
場所：松江市 くにびきメッセ（島根県立産業交流会館）
参加費：～5/27 35,000円 ～7/25 40,000円（学生5,000円）～当日 45,000円（学生：8,000円）
日本性科学学会のみの参加者は 5,000円
共催：第32回日本性科学学会（詳細下記） 全性連 第41回全国性教育研究大会
主なプログラム

8月2日 13時より登録受付開始
ワークショップ 13:50～15:20 15:30～17:00 （参加申込終了）
全性連共催講演 15:30 (M. ダイヤモンド)
歓迎カクテル 17:00
公開講座 18:30
8月3日 開会式 会長講演（大川玲子） 基調講演（K. Sung Park）
シンポジウム（1. 性被害, 2. STD/AIDS）
ランチョン・セミナー 1. 緊急避妊ピル 2. 障害者の性
一般講演 ポスター展示 総懇親会
8月4日 基調講演（長谷川真理子, R.Coates）
シンポジウム 3. Aging male, 4. Peer education, 5. Sexuality of Japanese youth (JASE),
6. Female sexuality, 7. Sexual health education (Curtain University),
8. HIV, 9. Ejaculatory dysfunction, 10. Sex reassignment operation
一般講演 ポスター発表
スペシャル・セッション1. 2. 3.
ランチョン・セミナー 1. 乳房再建手術 2. 妊娠・分娩管理システム

第32回日本性科学学会 8月4日 13:00～17:00

特別講演：神話とセクシュアリティ 北垣 秀俊
教育講演：Sexual minorities 針間 克己
シンポジウム：「セックスレス」 阿部 輝夫, 金子 和子, 永尾 光一, 西郷理恵子

公開講座 17:30～ 森岡 正寛 草食系男子はなぜ登場したのか
8月5日 シンポジウム 11. HPV vaccination & gender 12. Sexual health of TG
スペシャル・セッション4. 5.
一般講演 閉会式

※登録は online でお願ひします。発表演題の投稿締め切りは2012年6月13日です。

※公用語は英語です。日本性科学学会のみ 日本語で行います。

※お問い合わせは 事務局 03-3263-8688 e-mail: 12aocs@c-linkage.co.jp

Vol. 31

No.
2

日本性科学学会

〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-3 森島ビル4F

TEL・FAX 03-3868-3853

非典型的な性別のあり方を希望する主訴について

東京大学大学院教育学研究科臨床心理学コース

石 丸 径一郎

私は精神科クリニックにおいて、性別違和を持った数多くの患者の心理療法を担当している。多くの患者では、身体的性別を強烈に嫌悪し、望みの性別として生活したいという気持ちがはっきりしている。一方、ごく少数例において「自分の性別がわからない」と訴えるケースがある。このような患者では、自分の身体的性別への嫌悪感がはっきりせず、またなりたい性別についてもはっきりしない。

今回の症例研究会では、「自分の性別がわからない」と訴えるケースについて報告し、検討した。このようなケースにおいては、シンプルな同性愛にもあてはまらず、もちろん性同一性障害にもあてはまらない。セラピスト側がアセスメントに迷うだけでなく、患者側も、自分をどのように理解したらよいか、適切な概念もロールモデルもなく、迷っていることがある。「自分は中性として生活したい」と訴えることもある。しかし、現代社会は通常、男性または女性の2つの性別しか存在しないという前提があり、適応が困難になることもある。例えば、男女別になっているトイレや更衣室の使用、職業生活においてどのような性別で仕事をするかということが問題になる。

さまざまな可能性が考えられるが、性同一性障害のように、本当は完全に性別を移行したいが、望みの性別として適応できる自信がなく、中性を希望するということはある。また、社会に適応できないことの原因を、ジェンダーが中性や非典型的であることに帰そうとする心理も考えられる。確かに、男性でも女性でもないあり方や、ある部分は男性ある部分は女性といったあり方で働きたいと希望して仕事を探す場合には、可能性の幅がかなり狭まることも事実である。しかしそのようなあり方で働く可能性はゼロではないだろう。症例研究会の中では、その人の性別のあり方を認め、受容し、少しずつ自信をつけさせてあげること、家族や友人などの理解者・支援者とも面接し、本人をサポートする協力体制を強めること、非典型的な性別で働ける仕事を一緒に考えてみることなどの意見が出た。

今後の日本性科学会症例研究会は、2ヶ月に1回のペースで、木曜日と水曜日を交互に開催する予定です。18時30分から20時30分まで、日本性科学会事務局にて開催します。今年度の開催日と担当は、下記の通りです。ご参加をお待ちしております。

2012年7月18日（水）堀口貞夫先生

9月27日（木）早乙女智子先生

11月28日（水）藤井裕美先生（仮）

2013年1月31日（木）担当未定

3月27日（水）担当未定

日本性科学会総会議事録

日時：2012年5月20日 午後1時00分～午後1時30分
場所：東京慈恵会医科大学西新橋校 1号館5階講堂

大川理事長による開会の挨拶があった。司会者が議長を誰にすべきかを会長に諮った。会場からの「司会者に一任」の声を受け、茅島江子理事が議長となる。以下、同議長により進行。議長より「出席者33名、委任状158名。総会が成立した」との報告があった。

議題1 2011年度事業報告

- 2011年度の事業報告が大川理事長からなされ、承認された。

議題2 2011年度決算の承認

- 2011年度の決算が村口理事より報告された。事務所の移転に関する経費について、大川理事長より補足説明がされた。
堀口貞夫監事・石津宏監事により監査がおこなわれたとの報告があり、決算は承認された。

議題3 2012年度事業計画案の承認

- 2012年度の事業計画案が針間幹事長より提示され承認された。

議題4 2012年度予算案の承認

- 2012年度の予算案が村口理事より提示され承認された。

議題5 第33回日本性科学学会学会長選任

(大川理事長)

- 大川理事長より「早乙女智子氏に第33回日本性科学学会学会長を引き受けていただいた。早乙女氏は、所用により本会は出席していないが、横浜にて開催すること、開催日は検討中であることを聞いている」との報告があった。

第32回日本性科学学会会長挨拶

- 大川理事長（第32回日本性科学学会会長）から「2012年8月4日に松江市くまびきメッセにて開催。多くの方の参加を期待している」との挨拶があった。

大川理事長による閉会の挨拶

〈総会資料1〉

2011年度(平成23年)事業報告

(2011年4月1日～2012年3月31日)

1. 第16回総会

日時：2011年5月22日 午後1時00分～1時30分
場所：東京都・東京慈恵会医科大学西新橋校1号館5F講堂

出席者：39名 委任状：151名

2. 会員状況

会員数
2010年度末
正会員 315名 賛助会員 3法人 名誉会員 7名
2011年度末
正会員 325名 賛助会員 3法人 名誉会員 7名
年度内会員移動
入会員数
正会員 35名 賛助会員 0法人 名誉会員 0名
退会員数
正会員 25名 賛助会員 0法人 名誉会員 0名

3. 会の運営

- 1) 理事会 2回
- 2) 幹事会 12回

4. 学術集会開催

- 1) 第31回日本性科学学会
日時：2011年10月2日
場所：東京都・東京慈恵会医科大学西新橋校
会長：茅島江子（東京慈恵会医科大学看護学科教授）
テーマ：性の健康を未来につなぐ

5. 研修会、研究会の開催

- 1) 第40回性治療研修会
日時：2011年5月22日
場所：東京都・東京慈恵会医科大学西新橋校1号館5F講堂
- 2) 第6回日本性科学会近畿地区研修会
日時：2012年1月29日
場所：大阪市・大阪市立大学医学部付属病院5F講堂
- 3) 症例研究会 6回開催

6. 学会雑誌、学会ニュース発行

- 1) 学会雑誌 2回発行
- 2) 学会ニュース 4回発行

7. 資格認定制度実施状況

- 1) 新規資格認定数 セックス・カウンセラー 1名
セックス・セラピスト 0名
- 2) 更新資格認定数 セックス・カウンセラー 1名
セックス・セラピスト 1名
- 3) 有資格者数 セックス・カウンセラー 13名
セックス・セラピスト 34名
(2012年3月31日時点)

8. 関連団体との交流

- 1) 国内団体
(1) 日本性科学連合(JFS) 第13回性科学セミナー
加盟団体：日本性科学会・(社)日本家族計画協会・
(財)日本性教育協会・日本思春期学会・
日本性機能学会・日本性感症学会
日時：2011年10月1日
場所：東京都・東京慈恵会医科大学西新橋校

- (2) 第14回GID(性同一性障害)学会
日時：2011年6月4～5日
場所：東京都・ゲートシティ大崎
会長：山口悟(ナグモクリニック院長)

第15回GID(性同一性障害)学会

日時：2012年3月17～18日

場所：岡山

学会長：中塚幹也(岡山大学医学部教授)

- (3) がんと性研究会
(第10回医療従事者向け：がん患者さんを支援するための研修会)
日時：2011年11月12日
場所：東京都・東京大学医学部セミナー室
- (4) セクシュアリティ研究会
中高年のセクシュアリティ第2回調査

- (5) 日本母性衛生学会
日時：2011年9月29～30日
場所：京都
学会長：菅沼信彦(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系教授)

2) 国際学会

- (1) 性の健康世界会議

日時：2011年6月12～16日

場所：イギリス・グラスゴー

- (2) その他

WAS 世界性の健康デーの一環としてセミナー開催

日時：2011年9月4日

場所：横浜・大阪2会場

〈総会資料2〉

2011年(平成23年)度決算

〈総会資料3〉

2012年度(平成24年)事業計画案

(2012年4月1日～2013年3月31日)

1. 学術集会開催

1) 第32回日本性科学学会

日時：2012年8月4日

場所：松江市・くにびきメッセ

会長：大川玲子(日本性科学会理事長)

テーマ：

2. 研修会, 研究会の開催

1) 第41回性治療研修会

日時：2012年5月20日

場所：東京都・東京慈恵会医科大学西新橋校1号館
5F 講堂

2) 第7回日本性科学会近畿地区研修会

日時：2013年2月(予定)

場所：大阪市立大学医学部附属病院5F会議室

3) 症例研究会

年6回予定(奇数月)

3. 学会雑誌, 学会ニュース発行

1) 学会雑誌 例年2回発行のところ, 1回発行となる予定

2) 学会ニュース 4回発行

4. 資格認定制度の実施

5. 関連団体との交流

1) 国内団体

(1)日本性科学連合(JFS)第14回性科学セミナー

日時：2012年8月2～5日

アジア・オセアニア性科学学会をもってこれに変わる

場所：松江市・くにびきメッセ

(2)GID(性同一性障害)学会

日時：2013年3月16～17日

場所：埼玉・大宮ソニックシティ

(3)がんと性研究会

(第11回医療従事者向け:がん患者さんの性を支援するための研修会)

日時：2012年11月18日

場所：大阪市北区扇町 北野病院講堂

(4)その他

2) 国際学会

(1)第12回アジア・オセアニア科学学会

日時：2012年8月2～5日

場所：島根県・松江市

会長：大川玲子(日本性科学会理事長)

(2)第15回アジア心身医学会

日時：2012年8月24～26日

場所：チンギス・カーンホテル

ウランバートル・モンゴル

連絡先 石津宏

(3)その他

〈総会資料4〉

2012年(平成24年)度予算

(2012年4月1日～2013年3月31日)

第12回アジア・オセアニア性科学学会

2012年8月2～5日 於：松江 (http://www.12aocs.jp/)

12thAOCSの開会まで1ヶ月あまり(JSSSニュースがお手元に届くころ)、ここへ来て会長の悪夢は「参加者は役員数名だけ！」から、「私の原稿が間に合わない！」と、より現実的なものになりました。8月3日午後に予定している出雲バス・ツアーでは、地元出身の当会幹事、今井伸先生が案内役を勤めます。総懇親会の「石見神楽」もお楽しみに。発表受付は終了しましたが、参加登録は当日まで可能です。ホテル予約にはWebをご利用下さい。8月2～5日といえばハイシーズンです。フライト・チケットはお早めにお求めください。

2012年6月

日本性科学会理事長 / 12回アジア・オセアニア性科学学会会長 大川 玲子

日本性科学会役員

名誉理事長(顧問)	野末 源一	村上学園総長
理事長(国際関係担当)	大川 玲子	国立病院機構千葉医療センター外来管理部長・産科医長
副理事長(認定制度・総務担当)	阿部 輝夫	あべメンタルクリニック院長
常務理事(倫理担当)	塚田 攻	埼玉医科大学かわごえクリニック神経精神科講師
	金子 和子	日本性科学会カウンセリング室臨床心理士
理事 学術担当	武田 敏	千葉大学名誉教授
財務担当	石河 修	大阪市立大学大学院医学研究科産科婦人科学教授
財務担当	村口 喜代	村口きよ女性クリニック院長
学術担当	永井 敦	川崎医科大学泌尿器科教授
研修担当	高波眞佐治	東邦大学医療センター佐倉病院泌尿器科教授
広報担当	茅島 江子	東京慈恵会医科大学医学部看護学科母性看護学教授
倫理担当	菅沼 信彦	京都大学大学院医学研究科人間健康科学系教授
監 事	石津 宏	琉球大学名誉教授
幹 事 幹事長(総務・JFS担当)	堀口 貞夫	主婦会館クリニックからだ心と心の診療室院長
副幹事長(倫理担当)	針間 克己	はりまメンタルクリニック院長
倫理担当	大谷真千子	千葉県立保健医療大学准教授
学術担当	矢島 通孝	やじま泌尿器科クリニック院長
学術担当	高橋 都	獨協大学医学部公衆衛生学講座准教授
研修担当	山中 京子	大阪府立大学人間社会学部社会福祉学科准教授
財務担当	森村 美奈	大阪市立大学大学院医学研究科講師(産科婦人科)
研修担当	杉山 正子	すぎやまレディースクリニック院長
広報担当	石丸徑一郎	東京大学大学院教育学研究科臨床心理学コース専任講師
広報担当	花村 温子	埼玉社会保険病院臨床心理士
事務局長	今井 伸	聖隷浜松病院泌尿器科主任医長
名誉会員	本郷 元夫	三聖病院名誉院長
	斎藤 宗吾	財性の健康医学財団名誉会頭 札幌医科大学名誉教授
	熊本 悦明	自治医科大学名誉教授
	玉田 太朗	山形大学名誉教授
	廣井 正彦	山崎産婦人科医院院長
	山崎 高明	聖マリアンナ医科大学泌尿器科元教授
	長田 尚夫	亀谷メンタルクリニック院長
	亀谷 謙	
第32回日本性科学学会会長	大川 玲子	日本性科学会理事長
責任担当	阿部 輝夫	日本性科学会副理事長
第33回日本性科学学会会長	早乙女智子	神奈川県立汐見台病院産科副科長

資格認定委員会より

日本性科学会副理事長(認定制度担当) 阿部 輝夫

日本性科学会「セックス・カウンセラー」「セックス・セラピスト」資格認定規定、並びに更新規定(日本性科学会雑誌vol.1に掲載)に基づき、2012年度の新規資格認定並びに更新資格認定を行います。

尚、資格認定更新期間は、新規・更新ともに8月1日～8月31日です。新規資格認定希望者は、申請書類を日本性科学会事務局までご請求下さい。資格更新該当者には、事務局より7月中に更新申請書類を郵送いたします。

いずれの場合も資格認定規定を御熟読の上、ご申請下さい。御不明な点は学会事務局にお問い合わせ下さい。

(TEL 03-3868-3853 受付時間 月・水・金10:00～13:00)